

ニュース **さよなら原発** 第52号 2017.3.11 発行



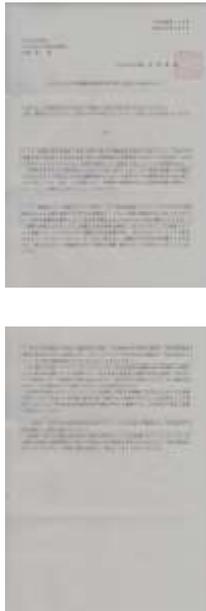
さよなら原発ひたちなか市実行委員会
 連絡先：ひたちなか市馬渡 2824-63 佐藤 英一 TEL:029-273-4775
 ホームページ： <http://sayonaragenppatu.wixsite.com/mysite>

東海第二の運転延長申請期間は今年8月～11月。あなたの声で断念させましょう。



避難計画策定、安全協定見直し等をめぐって
ひたちなか市長からの回答

◇原発でできた放射能は、消滅する技術がなく、何万年も脅威です。
古い「東海第二原発」は、廃炉が一番！
子どもたちに、安全な未来を
 ◇原発廃炉へ、廃炉技術を磨くことこそ重要です。



市長からの回答書

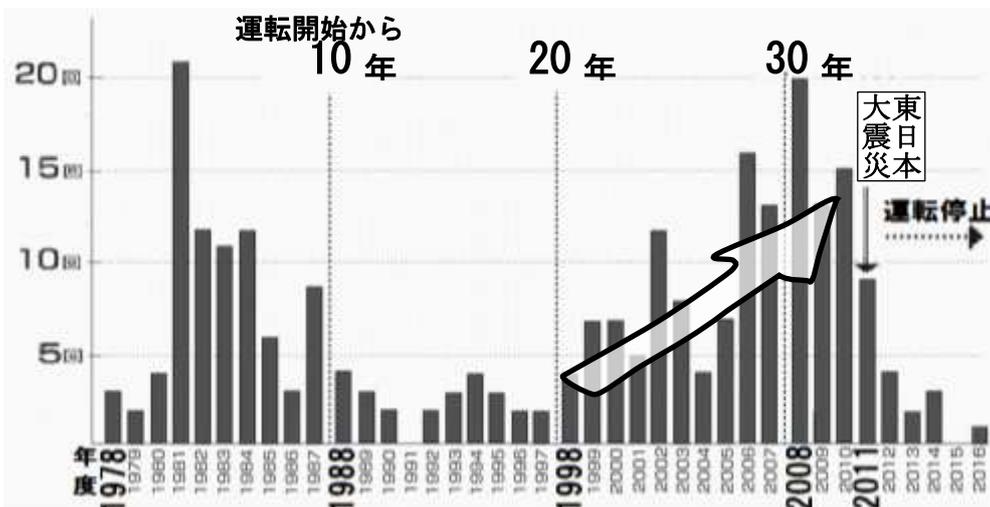
私たちの1月の提言に、市長から2月8日回答がありました。市は、要約すると下記のように対応していくとのことです。

- 東海第二原発事故で放出される放射能の状況は住民避難に必要な情報なので、日本原電に対して放射能拡散シミュレーションの提示を求めている。
- 市民の避難先(市町村)が放射能に汚染されることもありうるので、調整役の茨城県に対して、別の避難先の確保も求めている。
- 再稼働の判断権限などを東海村と同様に与えるよう安全協定見直しを、他の周辺市町村と連携して日本原電に求めている。(提言では、協議経過をオープンにし市民ぐるみの運動で交渉力アップを提起しました)
- 福島原発周辺地域の実情視察は有意義なので県視察事業に参加しているが、今後は提言の趣旨(市独自の視察・交流事業創設等)を踏まえ検討していく。

東海第二原発

こんなに傷んだ原発を なぜ再稼働？

トラブルなどの発生件数の推移



一般に、運転開始直後は設計の不具合で、そして20年ほど経つと機器の傷み・老朽化でトラブルの発生が増える傾向があります。

寿命30年で設計された東海第二原発も、同じ経過をたどっています(左図)。

トラブルなど は、「トラブル」(国への報告が必要な重大なトラブル)と「保全品質情報」(国への報告が不要なトラブル)の合計回数。



東海第二原発への 声

声

皆さんの声・つがやき
お寄せ下さい。
TEL/FAX: 029-273-4775

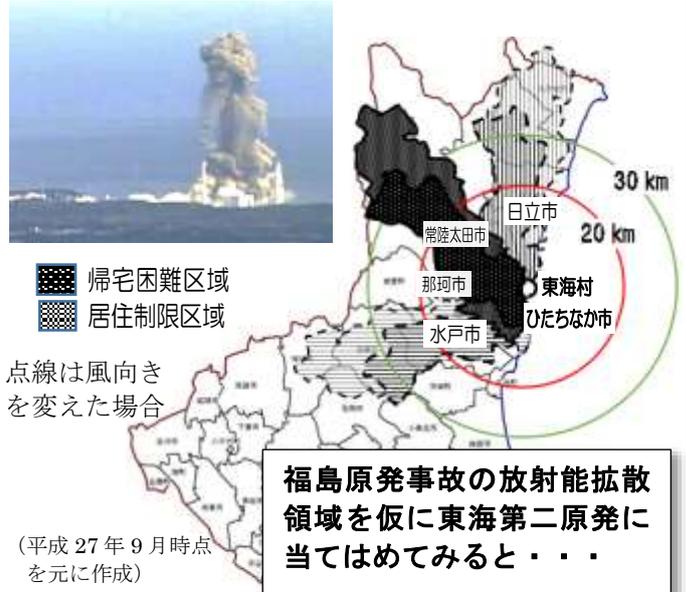
放射能汚染した樹木の伐採、 どうしたものかと本当に困惑・・・

(那珂湊線中根駅近くの地主一同)

中根駅周辺にもっている土地の樹木が、2011年3月の福島第一原発事故以降、伐採できないため長く伸びていて、道路の通行の妨げになったり、電線にかぶさるなど迷惑をかけている。

放射能汚染している樹木のため伐採作業経費が事故以前に比べて3倍近い見積りだし、作業中に周囲を放射能汚染させてしまうので、どうしたものかと大変困惑している。東電に被害補償を請求したい。

もし福島原発事故が 東海第二原発で起きたら



6年過ぎた今も、8万人をこす福島県民が県内外に避難。関連死の方も2,100人を超えています。

東海村3.6万人、ひたちなか市16万人、水戸市27万人、日立市18万人などが近隣に住む東海第二原発で、もし福島のような原発事故が起きたら・・・

福島原発事故を絶対忘れない。

(市内中根 70代女性)

廃炉への署名にご協力を!!

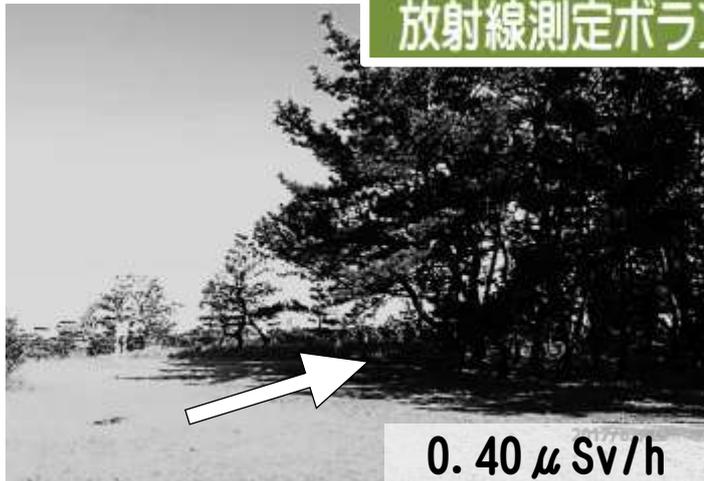
「東海第二原発は廃炉に」と、これまでに県知事・東海村長、水戸・ひたちなか・那珂・常陸太田・日立各市長に次の署名を提出しました。

- 1 「安全協定の権限拡大」署名 42,605 筆
- 2 「20年延長申請反対」署名 45,559 筆

署名は継続中で、最終提出は7月です。恐れ入りますが、佐藤英一(ひたちなか市馬渡 2824-63)までお届けください。

(署名用紙は本会ホームページから印刷できます。ご連絡いただければお送りします。)

放射線測定ボランティア・正治さんが、測ってみると?



2017/2/25(土) 東海村豊岡。久慈川河口の「豊岡なぎさの森」公園内。林道の入口のB324と番号の付けられた松から北へ2m離れた1m高さで。地表から約5cmの所では0.55μSv/hと高いので、松の枝から地表へ濃縮したようです。なお、公園トイレに近いベンチの脇では0.24μSv/h、水道の近くでは0.10μSv/hでした。

- 1) 単位は μSv/h (マイクロシーベルト毎時)。
*「2011年の原発事故」前は0.05~0.02μSv/h。
- 2) 測定器はHORIBA PA1000 Radi; 測定者は正治。

セシウムからの放射線は測定を開始した2012年4月から3年後に約半分に減りました。今後は減り方がゆるやかになるので半減するのに約30年かかると推定されます。樹木の根元に濃縮されがちなので要注意です。